

日本分光学会 関西支部 平成 29 年度 第 1 回幹事会 議事録

開催日時： 2017 年 7 月 6 日（木） 11:00～12:00

開催場所： 株式会社 堀場製作所 びわこ工場 E-HARBOR 9 階 COMPASS HALL

参加者： 水谷泰久，吉越章隆，中田靖，右近寿一郎，熊崎茂一，長谷川健，鎌田賢司，清井明，森田成昭，山口亨，蓮尾昌裕，森澤勇介（敬称略）

1. 第 1 回幹事会参加者の自己紹介.

2. 前回議事録確認

吉越庶務幹事より，平成 28 年度第 3 回幹事会議事録（前回）が示され，承認された.

3. H29 年度事業計画

* 吉越庶務幹事より H29 年度事業計画等の説明. H29 年度総会と第 2 回講演会・見学会は，2018 年 3 月 2 日に立命館大学で開催する方向で準備していることを報告（立命館大学小堤先生ご担当）.

* 幹事会は，第 1 回講演会・見学会，及び第 2 回講演会・見学会にあわせて 2 回開催し，必要であれば秋頃に 1 回開催することを確認した.

* 2018 年 3 月 2 日（立命館大学くさつ・びわこキャンパス）の総会の準備を適宜進める.

4. H29 年度支部役員

吉越庶務幹事より，H29 年度役員リストの説明.

5. その他

・「最近の分光学の進歩に関する講演会」に関して，秋の講演会が無くなったことを考慮して，会員勧誘の機会となるセミナーや講習会などの必要性の意見交換を行った.

・部会あるいは他学会のセミナー，講習会等の開催状況調査を進める（開催時期と一年間の回数，時期，参加費，場所，講師，参加人数，ターゲット（学生，企業）など）.

・分光学会が出版している書籍をテキストにした講習会，分光機器の利活用を全面に出した講習会を科学機器の展示会などの機会に合わせて行う意見があった.

・分光を核としつつ，ある分野の俯瞰や分析対象，装置利用といったユーザーメリットの視点からの講習会を主催，協賛，共催などで企画する案があった. 部会，科研費の新学術等との共催も要検討. 部会の情報収集や他の会合と一緒に開催できないか調査を開始することで意見が一致. 来年刊行予定の赤外分光教科書を利用したセミナーや分光器の実習的セミナー等が考えられる. 分析学会を例に開催数，会場，企業の協力，準備状況等の意見があった.

・企業の協力（浜フォト，島津製作所，堀場製作所，スペクトラフィジックス）など分光器，検出器. レーザーなどの利活用あるいは実際の機器の内部説明などがユーザー視点の講習会として良いのではとの意見があった.

* 新規関西支部幹事に関して

・現関西支部会員を確認し，今後の幹事を依頼できる先生の情報を共有していく.

以上